

全日本シニア体操競技選手権大会の救護の応援に行っていました。

シルバーウィークの期間、地元鯖江市において、全日本シニア体操競技選手権大会が開催されました。前日練習の9/19日～22日までの4日間、看護師4名が会場に出向き、救護を担当しました。

20年前には世界大会を開催していますので、私個人としては盛り上がりました。2部構成で開催され、1部は現役の世界で活躍する体操選手の競技があり、第2部は社会人選手の方の競技でした。

地元の我々からすれば、子どもや青年が体操をしている風景は見慣れています。体操を指導し、かつ、現役選手として活躍されているシニア世代の方々の競技を見ることは始めてでした。指導者の方々の競技は美しかったです。50歳代、60歳代の方が十字懸垂をしたり、大車輪をしたり、驚きました。シニアの方々の若さを実感しました。健康でなりよりです。

地元開催の大会で微力ながら協力できたことに感謝いたします。



(ポスターからお借りした写真です)

文責 山本